

洋野 うれしお

学校教育目標「学びを広げ 自ら問い 高めあう」

洋野町立種市中学校
令和4年度校報
第2号
令和4年4月28日

種中生徒会始動



コロナ禍の中 様々な制約を受けつつ

生徒会入会式

4月12日(火)に生徒会主催の生徒会入会式が行われました。新型コロナウイルス感染症の影響で、全校生徒が集まることはできませんでしたが、1年生に対して生徒会執行部の生徒

が、学校生活の仕方や生徒会組織の成り立ちについて説明をする方法で行われました。

1番盛り上がるはずの部活動紹介がなかったことは残念ですが、1年生も真剣な態度で先輩たちの話を聞いていました。

生徒会の取り組みは、中学校生活の根幹となります。委員会活動、係活動、部活動など生徒一人一人の役割をきちんと果たすことで学校生活が向上してきます。1年生も早くその組織の一員として活躍してほしいと思います。



生徒会執行部の話を真剣に聞く1年生

前期生徒大会

令和4年度スローガン「徹結不諦」

4月22日(金)前期生徒大会が行われました。コロナ禍の影響で、各学年で場所を変えての分散開催となりました。それでも生徒達は、執行部提案であるスローガンや重点項目について、事前に審議をして話し合った質問や意見を、しっかりと発言していました。

今年度のスローガンは「徹結不諦」です。日常生活の「当たり前」と言われるような取り組みを「徹底」していく。しかも些細なことにも「諦めず」に前に進んでいこうとすることで「結束」をさらに強めていく。これらの設定理由のもと、理想の種市中学校を作り上げていこうと提案されました。

各学級からは多くの賛成意見が出され、三大文化についての重点項目を含む、すべての提案事項が賛成多数で可決されました。



生徒会執行部の提案



採決で挙手する1年生



コモンスペースでの2年生



体育館で発言する3年生

第75回盛岡市内一周継走大会

男子14位 女子44位 女子個人9位

種中選手大健闘！

4月17日(日)に県営運動公園周辺コースにて、第75回盛岡市内一周継走大会が開催されました。本校からも男女それぞれ1チームずつ参加し、県内中学校の代表選手たちと健脚を競い合ってきました。選手の皆さんは昨年の冬からこの大会のために練習を積み重ねてきました。

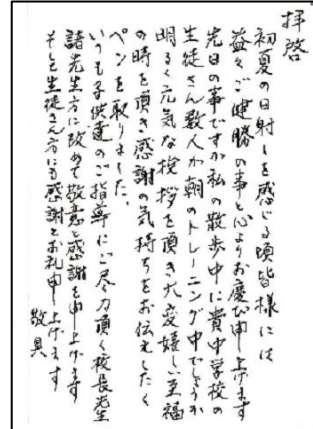


今年も作成された応援旗(庭秀佳さん考案)とともに

14日(木)には、コロナ禍のため全校で集まることができず、昼の放送での壮行式が行われましたが、選手は一人一人立派に決意発表を述べました。

当日は晴天の下、男女とも昨年以上の成績を目指して走りました。男子は、あと一步のところまで秋の県駅伝大会のシード権10位に迫る14位。女子も個人で1区澤村遥菜さんが全体の9位に入る活躍を見せるなど、今年も種中駅伝のタスキ(伝統)がしっかりとつながったということが何よりもうれしく感じられました。

また、地域の方から、「元気な挨拶の姿に感謝」したとのお手紙をいただきました。勝負や記録も大切ですが、地域の方々から応援される種中生でありたいものと改めて感じました。



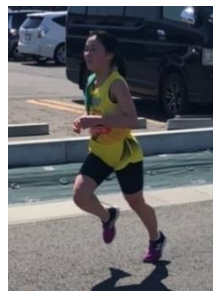
地域の方からいただいた手紙



1走: 澤村遥菜



2走: 高城妃沙



3走: 原子内未来



4走: 庭瀬音寧



1走: 呑香蒼介



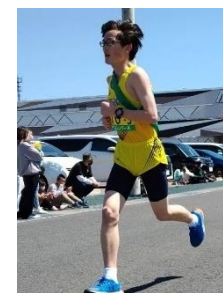
2走: 馬場沙俊



3走: 青田和



4走: 鶴嶋桜我



5走: 高村賢孜

普段の生活でもできるだけマスクの着用を

保健所が濃厚接触と判定する一番の注目点は、「マスク非着用時の会話」です。

そこで、学校では給食時間の「黙食」など、「マスク非着用時の会話をできるだけ避ける」ことを一層徹底しつつ、生徒達は連休明けに予定されている「体育祭」に向けた応援練習等にも工夫を凝らして取り組んでいます。ご家庭でも明日からの連休中の計画を立てられていることと思いますが、訪問地でのマスク着用など、一層の感染予防対策をよろしくお願いいたします。

新学期が始まって、一か月を終えようとしています。この4月も、行事や部活動など様々な面で「コロナ」に振り回される月となってしまいました。